



経過 月日	入院日(治療前日) ( / )	治療当日(治療前) ( / )	(治療後)	治療後1日目 ( / )
検査 		治療前に体温・血圧・脈拍を測ります。 内視鏡室へ呼ばれる時間は、治療当日の直前までわかりません。 便の状態や、内視鏡室の混雑具合により、お待たせすることがありますのでご了承ください。	病室に帰室後(治療終了後)と治療終了2時間後に、 体温・血圧・脈拍・症状などの観察をします。	朝5時から6時前後に採血(血液検査)を行います。 朝9時前後にお腹のレントゲン撮影を行います。 朝8時から9時の間は、病室のベッドでお待ちください。
投薬・処置 	普段内服しているお薬を確認します。 昼食後と21時ごろにピコスルファートナトリウム液を半量ずつ内服します。 夕食後に1粒の下剤(ニフレック)を内服します。 下剤内服1時間後に夕食後の薬をお持ちするので、持参のお薬は飲まないでください。	朝6時頃より1粒の下剤(ニフレック)を内服します。約1時間かけて飲んでください。 吐き気などがある場合は、無理をせず看護師にご相談ください。 <input type="checkbox"/> 医師の指示により、下剤(ニフレック)を飲み終えた後1時間後に内服薬( )を飲みます。 <input type="checkbox"/> 内服薬はありません。	 夕方から内服が開始になります。 	朝の採血・レントゲンの結果を医師が確認し、問題がなければ朝の薬を内服します。
点滴 		10時頃より点滴を行いますので、その前までに検査着に着替えてください。	点滴は治療後も続きます。 	点滴は治療後も続きます。
安静度 	制限はありません。 	病棟内でお過ごしください。	治療後はベッド上で安静となります。排泄はベッドの上で簡易便器を使用します。治療2時間後、体温・血圧・脈拍・症状を観察後、問題がなければトイレまで看護師付き添いで歩行または車椅子移動が可能です。	朝の採血・レントゲンの結果を医師が確認し、問題がなければ(膀胱留置カテーテルを抜去し)、トイレ歩行まで可能となります。トイレ以外は、ベッドで安静にお過ごしください。
清潔 	シャワー浴ができます。化粧やマニキュアは落としてください。			体拭きをお手伝いします。
食事 	入院中、病院食・飴ガム以外の食事は禁止です。 夕食後(夜9時以降)の食事は禁止です。 飲水(水・お茶のみ)は可能です。	食事は1日禁止となります。 治療前までは飴ガム・飲水は可能です。 	治療2時間後、体温・血圧・脈拍・症状観察後、問題がなければ、内服時のみ水分摂取が可能となります。 治療後は飴ガムは禁止です。	食事は1日禁止となります。 朝の採血・レントゲンの結果を医師が確認し、問題がなければ飲水可能となります。
説明指導 	病棟内オリエンテーション、および治療の説明を行います。	下剤内服後、便の状態を確認します。 無色透明・残渣物(カス)がなくなったら、治療ができる状態となります。 看護師が便の状態を確認しますので、流さずにトイレ内のナースコールを押してください。 状態により、医師の指示で浣腸等を行う場合がありますが、その際にご説明します。		治療後から退院までの間、トイレで便に血が少しでも混ざっていたら流さずにトイレからナースコールをしてください。また、腹痛などの症状がある場合は必ず看護師にお知らせください。
その他 	手首にネームバンドを着用します。 治療の同意書をお預かりします。 弾性ストッキングをお渡しします。	・検査室へ行く前までに、入歯・コンタクトレンズ・メガネ・補聴器・指輪・時計・ヘアピン・かつら・湿布などの装飾品はすべて外します。 ・検査の直前に青い使い捨て紙パンツを着用します。使い捨て紙パンツは検査室で捨てるので、替えの下着を持っています。 ・検査室へ歩き、又は車椅子で行きます。	治療後は看護師がベッドでお迎えに行きます。	

上記のスケジュールにそっての入院生活になる予定です。予定は変更になる場合があります。ご不明な点は遠慮なくお尋ねください。  
注)1 入院期間については、現時点で予想されるものです。